

伯監第13号
令和5年7月21日

伯耆町教育委員長 箕浦昭彦 様

伯耆町監査委員 井上 望



監査結果報告書

標記の結果を次のとおり報告する。

記

- 1 監査の種類 監査基準第2条第1項第2号 行政監査
- 2 監査の概要
 - ①監査実施日 令和5年7月20日
 - ②対象及び期間及び所管課 教育委員会 小中学校ギガスクール事業（タブレット導入の整備及び活用状況）
 - ③着眼点 事業の執行が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようになり、その組織及び運営の合理化に努めているか確認。
- 3 檜査の結果及び意見又は指摘事項 公立学校情報機器整備費補助金を活用し令和2年度からchromebookを児童生徒・教員に一人1台配置できる956台（予備機含む）が整備され、令和5年度は活用充実期として小中学校で活用されている。全国的にタブレットが一斉導入されたため、数年以内に更新時期が重なることが予想され機器の不足が懸念される。
二部小学校を視察したが、5年生では調べ学習の発表に電子黒板を活用したり、6年生ではロイロノートのプログラムにより地域紹介のホームページの更新作業をICT支援員の協力も得て行っていた。教育委員会としては、義務教育の観点から学校間での格差が生じないように、また家庭環境に配慮した支援の継続をされたい。
学校ICT化については、保護者の受け止め方も様々である。引き続きアンケート調査を実施して、保護者の意見もしっかりと反映させた推進を図られたい。

以上